

農大アシスターレター

第59号

令和6年7月4日発行

鹿児島県立 農業大学校 〒 899-3311 日置市吹上町和田 1800 TEL: 099-245-1071 FAX: 099-296-6352 E-mail nodaikyo@pref.kagoshima.lg.jp



農大アシスターの皆様には、かねてより農大の取組や近況等を地域の 農業者や関係者等にご紹介していただき感謝申し上げます。

令和6年度がスタートして3ヶ月がたちましたが、1年生も農大の学校生活にも慣れてきた様子が窺える中で、2年生から農場を引き継ぎ、これからますます実習学習に励んでいくことと思います。

今回は、理論と実践力を身につけるため、農学部及び畜産学部の学生が農場実習等で日頃から取り組んでいる内容についてご紹介します。

1 養成部門の各学科紹介

農学部(4学科)

〇野菜科の取組

野菜科は、1年生19名、2年生28名が在籍し、野菜に関する知識や栽培技術等の習得に励んでいます。露地ほ場では、さつまいも、ばれいしょ、さといも、にんじん、だいこん、キャベツ、ブロッコリー、根深ネギ、ソラマメ、かぼちゃ、すいか、スイートコーン、オクラ等を、施設ほ場ではトマト、ミニトマト、いちご、メロン、キュウリ、ニガウリ、なす、ピーマン、パプリカ、さやいんげん等、多くの品目を栽培し、幅広く野菜を学んでいます。

さつまいもでJGAPを取得するなど、野菜の安心・安全に対する理解を深める教育にも取り組んでいます。また、自分達の育てた野菜の収穫調整、市場動向を見据えた価格設定、校内販売を通じたお客様とのやりとりなど、農大でしか学べない経験を積んでいます。さらに、農家留学研修、海外研修等、各種研修により、学びを深めています。

野菜の栽培技術を実践的に学びたい人は、是非野菜科においでください。



野菜科2年生



校内販売の状況

〇花き科の取組

花き科は、1年生3名、2年生4名が在籍しています。花の栽培に関する実践的な知識・技術を習得し、次世代の花き産業の担い手を育成することを目的とした学科です。

幅広い知識・技術習得のため、講義にフラワーデザインを図るとともに、「なのセンスアップを図るとともは、「フラワー装飾技能士」、「しいで資格の「フラワー装飾技能士」、「しいででは、 芸装飾技能士」の資格取得を目指やいままた、先進農家の研修を行います。 生産した切り花や鉢花は、校内や農大



花き科2年生

祭等で販売し消費者ニーズを把握するとともに、本県フラワーコンテストに 出品し、技術研鑽しています。

高度な栽培技術習得のため、農場専攻学習を行います。学生はそれぞれの希望も考慮して複数の品目を担当し、栽培管理、収穫・出荷調整、販売まで、 花き栽培に必要な技術を学びます。

これからも、生活に潤いと癒しを与えることができる「花き」に関心のある人は、是非花き科においでください。

〇茶業科の取組

茶業科は、1年生1名、2年生3名の学生 が在籍しています。

農業開発総合センター茶業部をはじめとして、生産、加工、流通の各段階での専門家による講義を受講できます。また、大型特殊自動車やフォークリフト、農業簿記や危険物取扱者など様々な免許・資格取得にチャレンジしています。

1年生は、二番茶終了後の6月中旬に2年生から農場を引き継ぎ、本格的な農場実習(専攻学習)を開始しています。農場での乗用型機械を使用した茶園管理や農業開発総合センター茶業部の製茶工場での製茶実習など、実践的な技術習得に努めています。



茶業科1,2年生

日々の管理を行いながら、疑問に感じたこと、改善のヒントになりそうな ことをプロジェクト学習に取り入れながら実施しています。

現在,2年生は,1年間の農場実習を終え,日本茶インストラクターの受験に向けて日々知識と技能の習得に励んでいます。

実践的な知識と技能を学べる茶業科へ、是非おいでください。

〇果樹科の取組



果樹科2年生

農大で生産した果実は校内販売を行うなど、幅広く果樹経営について学習 します。

さらに、自ら生産した果実を使って加工技術の基礎を学ぶなど、6次産業化を意識した学習を行っています。平成20年度からマンゴーで「かごしまの農林水産物認証」(K-GAP)を、令和4年度からパッションフルーツでJGAPを取得し、果実の安心・安全に対する理解を深める教育にも取り組んでいます。

将来、鹿児島県の果樹農業に携わりたい人、果樹に興味がある人は是非果樹科へおいでください。

畜産学部(3学科)

〇肉用牛科の取組

肉用牛科は、1年生、2年生ともに24名ずつの学生が在籍しています。約100頭の黒毛和種を飼養する農場の管理では、子牛班、生産班及び肥育班に分かれ、主体的に牛と向き合う中で自あり、判断し、課題の解決に取り組んでいます。

受精卵移植といった高度な技術から、トラクターなどの大型機械を駆使した粗飼料生産まで、幅広い技術と知識を習得できるのも、肉用牛科の特色です。



令和6年度日置市畜産共進会にて

また、家畜人工授精師や牛削蹄師、大型特殊自動車や農業簿記検定など、将来畜産経営をする上で必要となる各種資格・免許の取得も可能です。さらに、畜産共進会や全国規模の懸賞作文・論文での上位入賞実績も多く、やりがいのある肉用牛科へ是非おいでください。

〇酪農科の取組

酪農科は、1年生10名、2年生4名の学生が在籍しています。学生は7月から翌年6月末までの1年間、フリーストール・ミルキングパーラー方式の農場運営を担当します。

現在は2年生から農場を引き継いだ1年生が、飼料班、搾乳班及び育成班に分かれ、 日々の管理に取り組みながら、酪農の専門 的な知識と実践的な技術を学んでいます。

性判別精液や受精卵移植を活用した後継 牛確保、和牛生産技術、さらに、とうもろ こし・イタリアンライグラスの栽培管理を 通じたトラクタ等の操作や自給飼料に関きる 知識・技術も身につけることができま す。また、家畜人工授精師や牛削蹄師、来 型特殊自動車や農業簿記検定など、将来 産経営をする上で必要となる各種資格・免 許も取得できます。

家畜飼養や生乳生産で繊細な管理が求められる乳用牛ですが、その分高い実践力が身につく酪農科へ是非おいでください。



酪農科1年生



酪農科2年生

〇養豚科の取組



養豚科1,2年生

また、大型特殊自動車やフォークリフト、農業簿記や危険物取扱者など各種資格・免許の取得にチャレンジしています。

現在2年生は1年間の農場実習を終え、家畜人工授精師(豚)講習会の受講に向けて、日々座学に励んでいます。

養豚科は「マジで養豚を勉強したい!」と県外からも多くの学生が集まり、 日々農場で汗を流しています。そんなやり甲斐のある養豚科へ是非おいでく ださい。

2 第1回農大オープンキャンパスを開催!

5月26日(日)に開催したオープンキャンパスは、高校生や保護者等31名の参加がありました。参加者は、学科別体験型学習で在校生の説明を受けながら積極的に実習等に取り組んでいました。また、施設紹介や学生による学科紹介等についても興味をもって聞いているようでした。







<第2,3,4回農大オープンキャンパス,参加者募集!!>

農大への入学を希望している、または、農業に興味がある高校生や社会人等の参加を募集しています。農大の概要説明や学生による学科紹介、農大施設見学、体験実習等があります。対象となるご存知の方への周知をよろしくお願いします。

開催日申込締切

 2回目: 令和6年
 8月
 4日(日)
 7月19日(金)

 3回目: 令和6年
 8月27日(火)
 8月9日(金)

 4回目: 令和7年
 2月15日(土)
 1月31日(金)

※ 鹿児島中央駅から農大まで送迎バスを利用できます。

詳しくは、農大教務指導課(099-245-1071)にお問い合わせください。

※ 1回目は、去る5月26日(日)に開催済みです。

3 令和7年度学生募集について!!

養成部門

野菜科 35名,花色科 10名,茶業科 15名,果樹科 10名,肉用牛科25名,酪農科 10名,養豚科 10名 研究部門

農業研究科10名, 畜産研究科10名

試験区分	受付期間	入試期日	合格発表
養成推薦入試	8/16(金)~9/9(月)	9/27(金)	10/9 (水)
養成一般入試 (A日程)	10/9 (水) ~10/21 (月)	11/12 (火)	11/26 (火)
養成一般入試 (B日程)	1/6(月)~1/20(月)	1/30 (木)	2/7(金)
養成一般入試 (C 日程)	2/6(木)~2/19(水)	3/4 (火)	3/12 (水)
研究部門一般入試(A日程)	7/5(金)~8/8(木)	8/29 (木)	9/6(金)
研究部門一般入試(B日程)	11/1(金)~11/15(金)	12/6(金)	12/13 (金)

鹿児島県立農業大学校

鹿児島県日置市吹上町和田1800 TEL(099)245-1071 FAX(099)296-6352 詳しい情報は ホームページや インスタグラムを ご覧ください



を 農大ホームページ HACONODAI

インスタグラム

鹿児島農大 検索

kagonodai

検索